

のり面工事における足場システムで、施工の進捗に応じて容易に足場の組立ができ、下段の作業床より手摺りが取付けできるため安全の確保と施工性の向上が図れます。

特 長

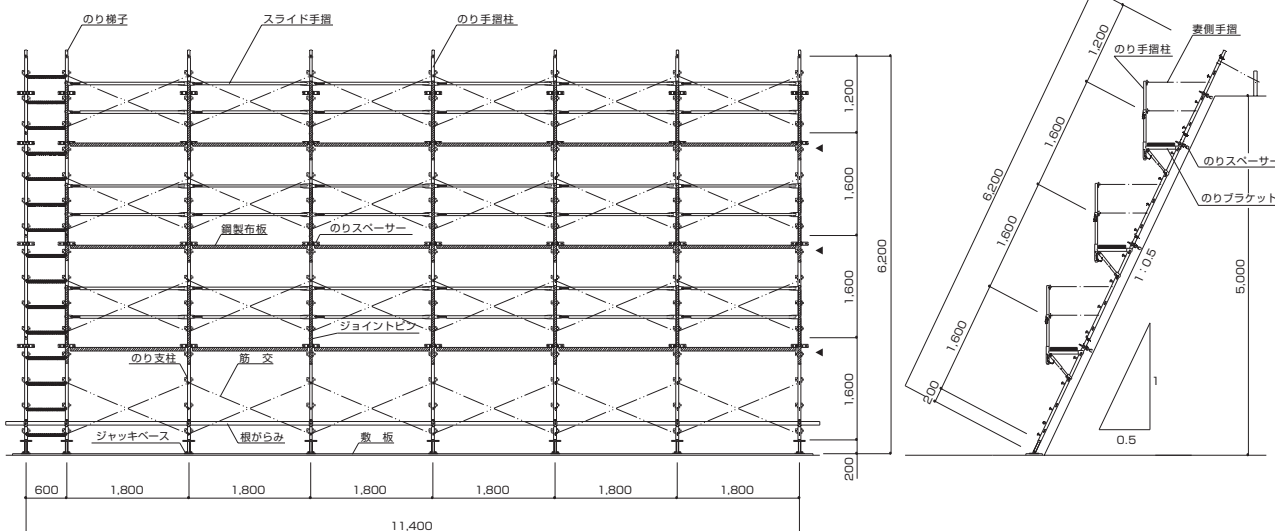
1. 下段の作業床から手摺りの取付けができます。
2. 3分～6分勾配に対応できます。
3. 全面に足場及び手摺りがありため、作業効率が向上し安全です。
4. ブロック・石積み擁壁工事における補修工事や目地仕上げにも使用できます。



許容積載荷重

1470N (150kgf)

◆形状・寸法〔5分勾配標準図〕



土
木

仕 様

部 材 名	規 格	質 量 (kg)
のり支柱	P400	1.8
	P800	3.1
	P1200	4.4
	P1600	5.7
のり梯子	H800	8.5
	H1200	12.9
	H1600	16.5
のりブラケット	B430	3.7
のりスペーサー	A型	1.7

●自在ジャッキベース

3～6分の勾配に対応できます。

●のり支柱・のりブレース

標準支柱・梯子兼用支柱・縦段勾配に対応する調整支柱等をブレースで固定します。

●のりスペーサー

擁壁面との間隔を10～20cmに保ちます。
(擁壁面を痛めず目地仕上げがしやすくなります)

部 材 名	規 格	質 量 (kg)
のり手すり柱	H1100	2.4
自在ジャッキベース	—	5.0
のりブレース	X1804	3.3
	X1808	3.8
伸縮手すり	1621	4.5
鋼製布板	400×1800	14.5
妻側手すり	S	2.0
	L	2.2

●のり手すり柱

支柱方向400mmピッチの任意の位置に取付け可能です。

●伸縮手すり

3段階に高さ変更可能です。

◆組立手順 (下の写真は組立参考用で実際の使用現場ではありません。)



①のり支柱設置



②鋼製布板設置

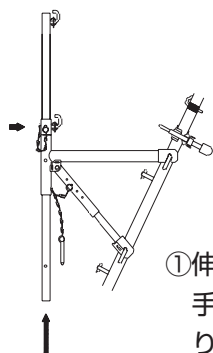


③伸縮手すり設置

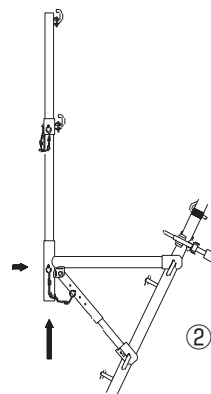


④のり支柱ジョイント

◆手摺り取付け方法



①伸縮手摺り取付け後 下段より手摺り柱を押し上げ 下段手摺りをピンで固定します



②さらに下側より押し上げ手摺り柱をピンで固定します。

◆使用例写真



土
木